

教育目標

すすんで学ぶ生徒
心豊かな生徒
健康でたくましい生徒

“夢や目標を語れる”生徒の育成を目指す

この教育目標のもと

目指す学校

「生徒第一義」の学校
～持続可能で発展的な魅力ある教育活動の実践～

目標を実現するため、
常に“松二魂”を念頭に指導する

※「松二魂」とは

あいさつ

歌声

団結力

目標達成のための具体的方策

- (1)人権尊重 “生徒も保護者も教職員も地域の方々もみんな大切な存在”
- (2)安全第一 “安全安心があつてこそ教育が始まる”
- (3)学習指導 “誰一人取り残さず、学び続ける生徒を育てる”
「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善
「思いやりの心」を育成する道徳教育の推進 等
- (4)生活指導 “厳しさの中に優しさ・温かさを秘めた指導”
様々な自己選択や自己決定の機会の提供と適切な指導と援助
深い生徒理解に基づき、生徒の内面に迫る指導 等
- (5)進路指導 “生徒の未来は、この国の未来につながっている”
- (6)健康指導（保健給食） “健全な生活の中で心と体の成長を促す”
- (7)特別支援教育 “一人一人にきめ細かく寄り添う心としくみを”
- (8)特別活動 “人との関わりの積み重ねで生徒は成長する”
- (9)校内研修 “教員の力が伸びれば、生徒の力も伸びる”
令和4年度・人権尊重教育推進校 研究発表の成果を継続・発展
- (10)地域・保護者との連携 “この地域を愛する生徒を育てる”
- (11)学校運営 “この区で、またこの学校ですっと働きたい教員を育てる”
- (12)サービスの厳正 “サービス事故ゼロは教育活動の「源」点”

